



教育委員会だより

編集・発行 東金市教育委員会 教育部教育総務課

〒283-8511 東金市東岩崎1番地1 東金市役所4階/Tel.0475-50-1183

メール: kyoso@city.togane.lg.jp URL: http://www.city.togane.chiba.jp/

第7号

平成27年

6月20日発行



東金市長に金賞受賞の報告



市立東中学校吹奏楽部アンサンブルコンテスト3大会全国制覇

- ☆ 全日本アンサンブルコンテスト
- ☆ 日本ジュニア管打楽器コンクール全国大会
- ☆ ジュニア打楽器アンサンブルコンクール全国大会

平成27年3月21日に東京の府中の森芸術劇場ドリームホールで行われた第38回全日本アンサンブルコンテストに出場しました。

今回は打楽器八重奏という編成で、ギリングハム作曲の「ヨハネ黙示録の天使たち」という曲を演奏しました。この曲はコンクール以外にも市音楽発表会や千葉県音楽祭、110番の日のアトラクションなど多くの演奏機会をいただき、その都度目標を高めて練習に励んできました。

このコンクールは東関東から2チームだけが全国大会に進めるという大変厳しいコンクールですが、2年前にフルートアンサンブルでは本番で緊張のあまりあ

がってしまい上手く演奏できなかったと先輩たちに聞いていたので、「毎日の練習が一番緊張するような厳しい目標で取り組もう」を合い言葉に練習してきました。その結果、本番では曲のすばらしさや音楽の楽しさを客席に届けるような気持ちで演奏することができ、金賞を受賞することができました。

その後3月27日に東京のバリオホールで行われた第17回日本ジュニア管打楽器コンクールでも金賞を受賞、また、4月2日に埼玉県の和光市民文化センター大ホールで行われた第13回ジュニア打楽器アンサンブルコンクールでも最優秀グランプリを受賞し、3つの大会で全国制覇をすることができました。全国大会の表彰式で「ゴールド金賞」という言葉を聞いたたびに喜びや厳しい練習を乗り越えた充実感がこみあげて胸がいっぱいになりました。これからもこの気持ちを忘れずによりいっその努力をしていきたいと思えます。最後になりましたが、それぞれの大会期間中、私達が力を発揮できるようにと市からたくさんの応援をいただきましたこと、とても感謝しております。ありがとうございました。

平成27年度 東金市学校教育指導の指針

『生きる力』の育成

1 創意ある学校経営

- (1) 学校教育目標の具現化を図る教育課程の編成と実施
- (2) 特色ある学校づくりの推進
- (3) 組織マネジメントを生かした機動力的な組織づくりの推進
- (4) 目標申告・業績評価と学校評価を生かした経営の推進
- (5) 家庭・地域と幼稚園・小中学校及び他機関との連携の推進

2 確かな学力の向上

- (1) 「自ら学び、思考し、表現する力」の育成
- (2) 指導目標の明確化と指導方法の工夫改善
- (3) 個に応じた指導の充実
- (4) 指導と評価の一本化
- (5) 体験活動や問題解決的な学習の重視
- (6) 言語活動の充実
- (7) 読書活動の充実
- (8) ドリル学習の充実

3 豊かな心を育む教育の充実

- (1) 豊かな人間性や社会性を培う道徳教育の充実
- (2) 実践的態度を育成する特別活動の充実
- (3) 情意面を重視した生徒指導の充実
 - ① 確かな子ども理解と組織的対応の充実
 - ② 一人一人を大切にする集団づくりと信頼関係の構築
 - ③ 長欠・いじめの解消に向けた取り組みの充実



東金市マスコットキャラクター とっちー

重点目標

学力向上

長欠対策

いじめ対策

1 創意ある学校経営

2 確かな学力の向上

3 豊かな心を育む教育の充実

4 健康・安全・体力向上の推進

5 今日的な課題に対応した教育の充実

6 特別支援教育の推進

7 教職員の資質・能力向上(研究と修養)の推進

4 健康・安全・体力向上の推進

- (1) 学校体育の充実
- (2) 健康教育の充実
- (3) 食に関する指導の充実

5 今日的な課題に対応した教育の充実

- (1) 安全教育・防災教育の推進
- (2) 全教育活動を通じたキャリア教育の推進
- (3) 福祉教育の推進
- (4) 国際理解教育の推進
- (5) 情報教育の推進
- (6) 環境教育の推進

6 特別支援教育の推進

- (1) 特別支援教育の推進を支える学校組織体制づくり
- (2) 一人一人の教育的ニーズに対応した特別支援教育の推進
- (3) 特別支援教育支援員との連携強化
- (4) 交流活動の推進

7 教職員の資質・能力向上(研究と修養)の推進

- (1) 学力向上や授業改善に向けた研究の充実
- (2) 幅広い視野と豊かな人間性を身に付けるための修養の充実
- (3) 学校の実態(子ども・地域・保護者)に応じた研究の充実
- (4) 各種研修会への積極的な参加

めざす子ども像

- と** もだちと仲良くする子
う んどうを頑張る子
が くりよく伸長を図る子
ね ばり強く学ぶ子

日常実践の推進

- 1 「明るいあいさつ」運動の推進
- 2 「いじめをなくす」運動の推進
- 3 「読書活動」の推進
- 4 「花いっぱい」運動の推進
- 5 「明るい歌声」運動の推進

東金市立小中学校の在籍児童・生徒数 (H27.4.10 現在)

東小学校	645人
鴉嶺小学校	540人
城西小学校	527人
丘山小学校	69人
正気小学校	366人
豊成小学校	232人
福岡小学校	129人
源小学校	52人
日吉台小学校	219人

東金中学校	573人
東中学校	443人
西中学校	335人
北中学校	129人

《合計》
 小学校児童数…2,779人
 中学校生徒数…1,480人

就学援助制度のご案内
 東金市立小中学校に就学するお子さんが、円滑に義務教育を受けられるように、経済的理由などでお困りのご家庭に、学用品費や給食費などの援助を行っています。
【問い合わせ先】
 学校教育課 TEL(50)1184

いじめの相談は

「子どもの様子がどこか違う」「登校を渋る」「表情がさえない」等…。お子さんのことで心配なことがある時は、まず学校にご相談ください。

しかし、なんらかの理由で学校に相談ができない(しにくい)場合や、より専門的なアドバイスを受けたい場合などは、各相談機関があります。

○子どもと親のサポートセンター

0120・415・446 24時間対応

○24時間いじめ相談ダイヤル

0570・0・78310

○子ども人権110番

0120・007・110

(全国共通ダイヤル)

○ヤング・テレホン

0120・783・497

(千葉県警察少年センター)

今年度、教育委員会内に「いじめ問題対策室」を設けました。いじめに関する相談がある時は、いじめ生徒指導相談窓口(50・1204)までご連絡ください。

自然観察学習のすすめ
『成東・東金食虫植物群落』

成東・東金食虫植物群落は、日本で最初の国の天然記念物として、大正9年7月17日に指定されました。指定の当初の名称は、「成東町肉食植物産地」で、昭和53年に現在の名称に変更されたものです。
この群落地は、作田川に沿う東金市上武射田と山武市島にまたがった約3.2ヘクタールの低湿地にあります。



ここで見られる食虫植物は、葉に粘毛を備えたモウセンゴケやイシモチソウ、砂泥中の地中部に補虫嚢を備えたミミカキグサ、葉や茎に補虫嚢を備えたイヌタヌキモなどで、食

虫植物以外にも湿原に特有な湿生植物等が数多く自生しており、春〜秋にかけて多くの花々をみるることができます。

群落内には、木製の観察路が敷かれており、自由に見学することができます。

「成東・東金食虫植物群落を守る会」では、群落の保護・維持活動として、「島愛土会」とともに自治体と協力して、食虫植物子ども教室、観察会の実施、群落内のガイドなども行っております。

自然とふれあう機会としてぜひ、ご利用下さい！



【食虫植物子ども教室】(定員15名)

7月26日(日) 午前9時〜11時30分

【夏の観察会】(当日先着20名)

8月2日(日) 午前10時〜11時30分

【秋の観察会】(当日先着20名)

10月25日(日) 午前10時〜11時30分

(問) 市生涯学習課(50)1187

「とっちー」着ぐるみ貸出します！



「とっちー」の着ぐるみの貸出しを行っています。

とっちーは市制施行60周年を記念して、平成26年4月に誕生した東金市のマスコットキャラクターです。

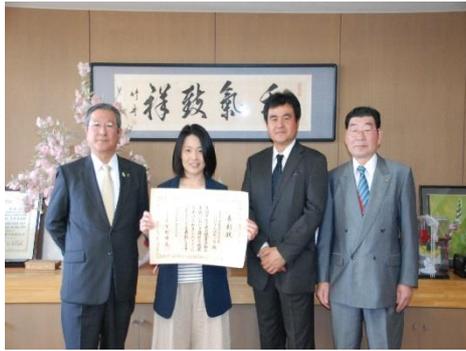
昨年度より市内外の様々なイベントに着ぐるみを活用していただいております。

特に小学校や幼稚園の運動会などでは子どもたちの人気者になり、東金市のマスコットキャラクターとして知名度も上々です。今年度も自治会のお祭りや学校等の行事にぜひ活用ください。

着ぐるみ借用の申請については東金市ホームページをご覧ください。

東小学校読み聞かせボランティア 文部科学大臣表彰受賞

東小学校読み聞かせボランティアの会『おはなしぱれっと』は平成27年度子ども読書活動優秀実践団体として、文部科学大臣表彰を受けました。



東金市長に受賞の報告

本団体は、平成11年10月に当時1年生の保護者有志により発足し、今年度で16年を迎えます。当初1年生を対象とした活動も毎年1学年ずつ実施学年を増やし、6年目には全学年全学級で行うようになりました。

その伝統は現在でも受け継がれ、毎週火曜日の朝の読書の時

間に全学年21学級で実施しています。また、毎年4月に「子ども読書の日お話会」を実施し、普段よりショーアップした活動「エプロンシアター」や「つみあげうた」を披露しています。



エプロンシアター

会員は現在32名で、子どもが卒業した保護者OBの方も所属し、『おはなしぱれっと』の輪が広がっています。東小学校の子どもたちは、読み聞かせが大好きです。その気持ちにこたえて、会員の方々は意欲的に取り組んでいます。



会員による読み聞かせ風景



みんな楽しそう!

学校紹介

第6回 東金市立丘山小学校

校長 内山知良



豊かな心を持ち、意欲的に学ぶ、たくましい子どもの育成

- ・ ④おちついて学ぶ子・ ⑤からだをきたえる子・ ⑥やさしい心の子・ ⑦まじめに働く子

丘山小学校の創立は、「明治38年7月7日、小野尋常小学校を廃止して、丘山小学校を設立・開校する」という学校沿革誌の記述に基づいています。

今年度、創立111年目を迎え、1世紀以上の歴史があります。全校児童69名(6学級)・教職員16名と、規模は小さいですが学校教育目標「豊かな心を持ち、意欲的に学ぶ、たくましい子どもの育成」の具現化に向け、子ども・教職員が一丸となって教育活動に取り組んでいます。

地域に目をやりますと、心を和ませてくれる風景が広がり、肌で自然を感じられるところがたくさんあります。また、圏央道・東金有料道路へのアクセスがよく、東千葉メディカルセンター、千葉東テクノグリーンパーク工業団地といった施設もあり、教育活動を展開するにあたっては恵まれた環境にあります。

丘山小学校は、地域の方々との結びつきの強い学校です。

特に、運動会は幼稚園との共催で行っており、保護者のみならず体育協会・地元消防団の力を借り、まさに「地域総出」といった形でご協力をいただいております。

今後は、丘山幼稚園や近隣の学校との交流活動に力を入れていきたいと考えています。

これからも、保護者や地域の皆様のご協力をいただきながら、学校—家庭—地域が一つとなった学校づくりに向け職員一丸となって努力して参ります。



※ 教育委員会だよりは、年3回(6月、11月、3月)の発行を予定しています。